

令和7年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	看護職員復職支援強化事業費						予算主管課		医療対策課				
	事 業 概 要	看護師の人手不足に対処するため、看護師資格を持ちながら、現在、職に就いていない潜在看護師に対し、積極的な広報活動を展開するとともに、復職に向けたサポートを行い、再就職を促進する。						始期		2024				
								終期		2026				
	K P I	ナースバンクのプロフィール登録者数												
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度			
			R 4 年 度		目標値	人		目標値	3599 人		目標値	3974 人		
		実績値	2984 人		実績値	3224 人		実績値	3496 人		実績値	3783 人		
		ストック /フロー	フロー		達成率	%		達成率	97.1 %		達成率	95.2 %		
	コ ス ト		最終現計 予算額	千円		最終現計 予算額	40974 千円		最終現計 予算額	41105 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	千円		決算額	40974 千円		決算額	41105 千円		決算額	千円	
									繰越額	千円		繰越額	千円	
									不用額	千円		不用額	千円	
7 年 度	要因分析	要因 昨年度と比較してKPIの伸び率は好調であるが、目標値まで191人不足しており、達成困難な状況。 11月に対面での復職説明会を実施し、来場者に対して直接ナースセンターをPRすることで、登録者数の増加を見込んでいたが、説明会の認知度や開催場所等により、来場者が少なく、大幅な登録者増加にはつながらなかったこと等が要因と考えられる。												
		総括												
	見直し方向性	大幅見直し（事業組替等）	8年度からは、本事業における潜在看護職員へのPR方法や復職説明会の実施方法などを見直すことにより、潜在看護職員に対するアプローチを強化していく。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

当初,2 月補正	事 項	院内保育事業運営費補助金								予算主管課		医療対策課			
	事 業 概 要	看護師等の子育て等による離職を防止し人材を確保するため、医療機関が行う院内保育事業に対して補助する。								始期		1974			
										終期					
	K P I	補助事業実施事業者数													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
			R 4 年 度		目標値	13 施設		目標値	13 施設		目標値	15 施設			
		実績値	施設		実績値	13 施設		実績値	13 施設		実績値	14 施設			
		ストック /フロー	フロー		達成率	100 %		達成率	100 %		達成率	93.3 %			
		コ ス ト		最終現計 予算額	39648 千円		最終現計 予算額	51990 千円		最終現計 予算額	59497 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	28697 千円		決算額	29834 千円		決算額	53661 千円		決算額	千円	
							繰越額	千円		繰越額	千円				
							不用額	5836 千円		不用額	千円				
7 年 度	要因分析	要因 補助事業実施予定だった事業所が院内保育を閉鎖したため。													
		総括													
	見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績は想定どおりの成果が出ており、8年度以降も現状のニーズをふまえるとKPIは目標達成すると考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。												

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

3

当初,2 月補正	事 項	看護師等養成所運営費補助金						予算主管課		医療対策課					
7 年 度	事 業 概 要	看護師等養成所の教育内容の充実を図るため、養成所の運営に要する経費を補助する。										始期		1970	
												終期			
	K P I	看護師又は准看護師試験合格率													
		KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
		R 4 年 度		目標値	95 %		目標値	95 %		目標値	95 %				
		実績値	%		実績値	94 %		実績値	93.2 %		実績値	94.7 %			
		実績値	%		実績値	94 %		実績値	93.2 %		実績値	94.7 %			
	ストック /フロー	フロー		達成率	98.95 %		達成率	98.1 %		達成率	99.7 %				
	コ ス ト			最終現計 予算額	150998 千円		最終現計 予算額	151676 千円		最終現計 予算額	191341 千円		最終現計 予算額	千円	
				決算額	136657 千円		決算額	144963 千円		決算額	191341 千円		決算額	千円	
						繰越額	千円		繰越額	千円					
要 因 分 析	要因 准看護師は合格率100%で目標値を達成しているが、看護師は89.5%（補助対象施設のみ）で目標値を達成していないため未達成となった。														
	総括														
見直し方向性	維持	7年度のKPIの実績はほぼ想定どおりと予測されるため、8年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成と考えられることから、8年度の執行方法や9年度予算の見直しは想定していない。 引き続き、看護職員の確保にあたり、県内看護師等養成所の運営に対して補助を行うことにより、質の高い教育を行い、安定した看護人材の供給を目指す。													

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

4

当初

事 項	看護師等支援事業費							予算主管課		医療対策課				
事 業 概 要	准看護師の資格に関する業務や、県ナースセンターの運営、潜在看護職員の再就職支援、離職防止対策などを行うとともに、看護師養成所の適正な運営や教育内容の充実が図られるよう指導を行う。							始期	1974					
								終期						
K P I	ナースバンク登録者の就業率													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	80 %		目標値	80 %		目標値	80 %				
	実績値	%		実績値	104.3 %		実績値	77.4 %		実績値	83.7 %			
	実績値	%		実績値	104.3 %		実績値	77.4 %		実績値	83.7 %			
	ストック / フロー	フロー		達成率	130.38 %		達成率	96.8 %		達成率	104.6 %			
コ ス ト			最終現計 予算額	28280 千円		最終現計 予算額	15882 千円		最終現計 予算額	16003 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	25533 千円		決算額	13804 千円		決算額	12474 千円		決算額	千円	
									繰越額	千円		繰越額	千円	
									不用額	3529 千円		不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因										
		総括										
	見直し方向性	維持	8年度からは、看護職員確保に関する事業を1つの事項（看護職員確保対策促進事業）に統合。本事業については、統合後も引き続き各事業を継続していくことで看護職員の離職防止を図る。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

5 当初

事 項	看護師等研修事業費							予算主管課		医療対策課				
事 業 概 要	看護職員の資質向上を図るための研修及び看護学生等への実習指導を適切に行うための研修を実施する。また、新人看護職員の卒後臨床研修推進を目的とした研修の受入れ推進を図るべく、研修を実施する医療機関に対し、研修経費を補助する。							始期		1974				
								終期						
K P I	実習指導者講習会の参加者数													
	KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度				
	R 4 年 度		目標値	30 人		目標値	30 人		目標値	30 人				
	実績値	30 人		実績値	29 人		実績値	32 人		実績値	人			
	ストック /フロー	ストック		達成率	96.67 %		達成率	106.7 %		達成率	76.7 %			
			達成率			達成率			達成率					
コ ス ト			最終現計 予算額	42886 千円		最終現計 予算額	45909 千円		最終現計 予算額	45310 千円		最終現計 予算額	千円	
			決算額	35185 千円		決算額	38906 千円		決算額	38943 千円		決算額	千円	
									繰越額	千円		繰越額	千円	
									不用額	6367 千円		不用額	千円	
7 年 度	要因分析	要因 本事業は平成12年から継続して実施しており、県内で一定数の指導者が育ってきたため、7年度は受講人数が減少したと考えられる。												
		総括												
	見直し方向性	改善	8年度からは、看護職員確保に関する事業を1つの事項（看護職員確保対策促進事業）に統合。在宅医療に係る医療体制の構築が求められる中、訪問看護の充実を図るため、8年度予算において、訪問看護基礎養成講習会を実施するなど、訪問看護師の養成にかかる事業を見直す予定。											

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

6

当初

7 年 度	事業概要	事項	若手看護職員確保促進事業費						予算主管課		医療対策課	
			県立医療技術大学をはじめ県内の各看護師等養成所と連携・協力して看護学生の確保に取り組むとともに、県内外の卒業生等を対象に県内就職を促す支援を行い、若手看護師の確保を図る。								始期	2025
											終期	
	K P I	本事業を通じて就職した看護職員数										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度		
		R 4 年 度		目標値	%	目標値	%	目標値	579 %	目標値	629 %	
		実績値	%	実績値	%	実績値	529 %	実績値	591 %	実績値	%	
		ストック フロー	フロー	達成率	%	達成率	%	達成率	102.1 %	達成率	%	
		コ ス ト		最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	千円	最終現計 予算額	72913 千円	最終現計 予算額	千円	
	決算額			千円	決算額	千円	決算額	55356 千円	決算額	千円		
				繰越額	千円	繰越額	千円					
								不用額	17557 千円	不用額	千円	
要因分析	要因											
	総括											
	見直し方向性	維持	8年度からは、看護職員確保に関する事業を1つの事項（看護職員確保対策促進事業）に統合。本事業については、統合後も引き続き各事業を継続していくことで県内外からの若手看護職員の確保を図る。									

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。

7

当初,2
月補正

事 項	公立大学法人愛媛県立医療技術大学運営費							予算主管課	保健福祉課	
事 業 概 要	県立医療技術大学の円滑な業務運営を確保するため、運営経費等の一部に対し交付金を交付するとともに、公立大学法人評価委員会の運営を行う。							始期	2010	
								終期		
K P I	県立大学卒業生の県内就職率									
	KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
	R 4 年 度		目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	50 %	目標値	60 %
	実績値	63.8 %	実績値	41.2 %	実績値	65.6 %	実績値	60.6 %	実績値	%
	ストック /フロー	フロー	達成率	82.4 %	達成率	131.2 %	達成率	121.2 %	達成率	%
	コ ス ト		最終現計 予算額	754751 千円	最終現計 予算額	681917 千円	最終現計 予算額	833722 千円	最終現計 予算額	千円
			決算額	754321 千円	決算額	681553 千円	決算額	760117 千円	決算額	千円
				繰越額	73219 千円	繰越額	千円			
						不用額	386 千円	不用額	千円	

7 年 度	要因分析	要因								
		総括								
	見直し方向性	維持	教育研究や就職支援等の大学運営を円滑にするため、地方独立行政法人法に基づき、引き続き運営費交付金を交付する。							

※令和6年度までの予算・決算額は流用額及び前年度からの繰越額を含みません。